

FIRSTCLASS® ログアナライザー



Solution Overview

ログアナライザーを使用すれば、
FirstClassシステムの利用状況や
パフォーマンスについて
分析することができます。
分析結果をグラフで表示したり、
HTMLファイルで
出力したりすることが可能で、
より良いシステム運用の
手助けとなります。

FirstClassログアナライザーは、FirstClassログファイルに含まれる情報を分析して、視覚的にわかりやすく結果を表示できる便利なツールです。
ログアナライザーを利用して、管理者はFirstClassシステムの利用状況やパフォーマンスについてより深く知ることができ、システムの運用方針の検討や利用計画の設計に役立てることができます。

データは、アクセスの種類、ユーザID、時刻、プラットフォーム、IPアドレスなど、様々な項目ごとにまとめられます。FirstClassログアナライザーを使用して、以下のような内容を知ることができます。

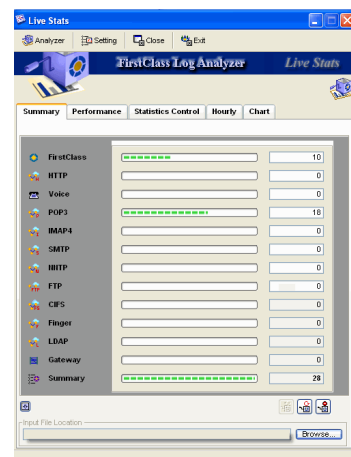
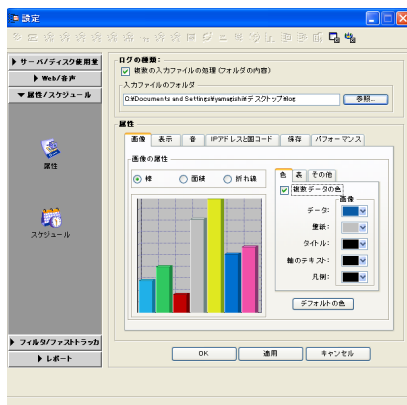
- 最新のFirstClassクライアントにアップグレードしていないユーザは誰か。
- 悪意のあるユーザが、管理者のパスワードを推測してログインしようとしていないか。
- アクセスが集中してサーバに負荷がかかる時間はいつか。
- あるユーザが、フォルダやドキュメントが「消えてしまった」と報告してきた場合、そのユーザが偶然そのフォルダやドキュメントを消してしまうことはありえるのか。
- ISのスパムフィルタにかかっているのはどんな種類のスパムか。
- WindowsとMac、FirstClassクライアントとWebクライアント、POP3とIMAPの使用比率。
- ユーザはどんなIPアドレスで(どこの国から)接続しているか。
- ユーザがFirstClass上でどのような行動を行っているか。



様々な分析オプション

FirstClassログアナライザーは複数のログファイルを分析して、選択された項目に従ってデータを集約します。さらに、以下のオプションを設定できます。

- ログインタイプ (FirstClassクライアント、POP3、HTTPなど)
- 直近のユーザアクティビティ
- 時間ごとのログイン
- IPアドレスごとのアクティビティ
- クライアントバージョン
- ディスク使用量の多いユーザのトップ10
- 会議室とフォルダの使用状況
- ドキュメントへのアクセス
- パフォーマンスのグラフ



詳細なレポート

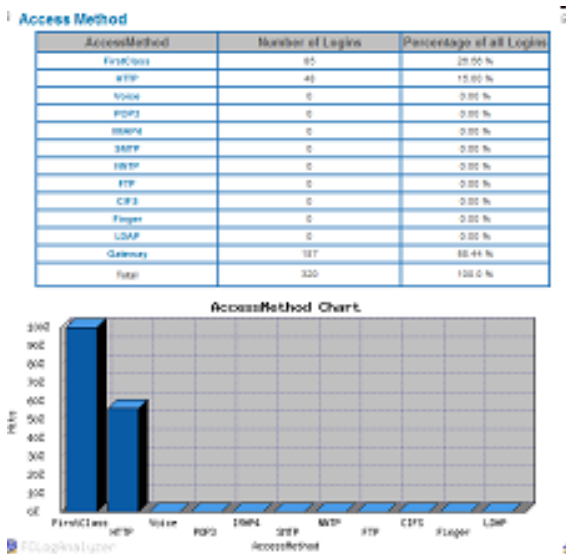
管理者はログアナライザーを使用することにより、詳細なレポートを得ることができます。例えば、ログインタイプの割合を表示したい場合、[詳細]ボタンをクリックすれば、特定のログインタイプについて詳しい情報を得ることができます。OSのプラットフォーム、ユーザID、時間ごとのログインタイプの比率などの詳細情報が表示されます。ユーザ個人や会議室についてのアクティビティの記録が、ユーザIDをクリックすることで確認でき、特定のユーザの行動すべてをログインタイプごとに把握することができます。この、詳細をフィルタリングしながら分析する機能により、管理者は様々な観点でデータを確認することができます。

フィルタリング

特定の記録を分析結果から除外して、複数のフィルタをかけることもできます。例えば、副管理者の記録を除外したり、特定のタイムフレームを除外したりして分析結果をフィルタリングできます。

レポートをHTMLで出力

FirstClassログアナライザーは、統計値の表やグラフを含むレポートを作成します。作成されたレポートは、保存、Webへの公開、印刷が可能で、後で参照することができます。HTMLフォーマットのレポートは、統計値を要約した表が表示されます。表は折りたたんだり、展開して詳細を表示したりすることができます。

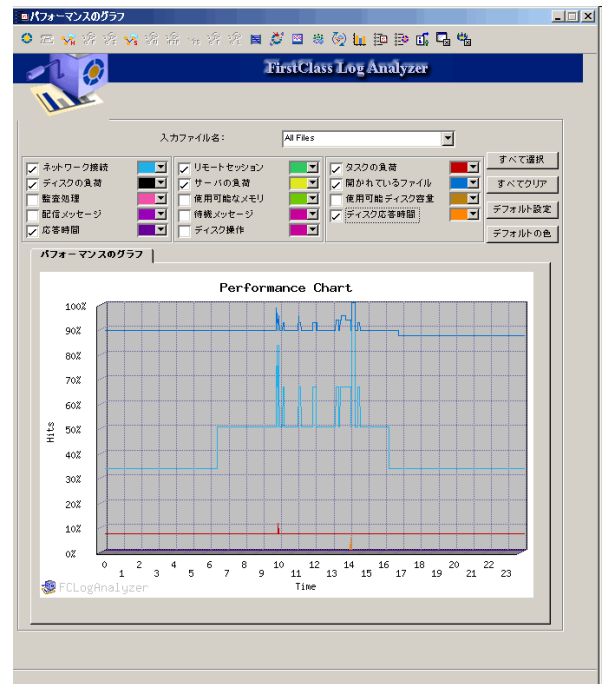


レポートの表示に使用する色を選択したり、グラフ形式を棒グラフ、面積グラフ、折れ線グラフから選択したりすることも可能です。

分析とレポート作成のスケジュール設定

ログアナライザーのスケジューラを使用すると、あらかじめ指定したスケジュールで統計値ログの分析を自動実行することができます。例えば、一日分の分析を毎晩行ってレポートを作成するといったスケジュールを設定することができます。そうすれば、毎朝前日の分析結果のレポートを確認することができます。ログアナライザーは、

例えばネットワークシェア経由で、FirstClassから直接統計値ファイルにアクセスが可能なので、アクセス統計値とパフォーマンスのグラフをリアルタイムで作成できます。



IPアドレスを分析

FirstClassログアナライザーでは簡単なクリック操作のみで、システム上のIPアドレスとそのアクティビティを分析できます。外部のIPアドレスデータベースにリンクし、そのIPアドレスの所有者、地域、特徴などの情報を取得します。これにより、悪意のあるIPアドレスや疑わしいIPアドレスの活動を監視することができ、どのIPアドレスを拒否またはブロックするかの判断材料を得ることができます。

お使いのFirstClassシステムについて詳しく知る

FirstClassログアナライザーで、現在のシステムの使用状況についてあらゆる情報を得ることができるため、使用中のFirstClassシステム上でのアクティビティについて詳細を把握することが可能です。こうして知り得た情報は、システムのセキュリティや、設定、ハードウェアやネットワークの構成、使用方針などを決定する上で参考にすることができます。

ライセンスについて

FirstClassログアナライザーのプログラムはFirstClassご購入時に付属しており、1000行までのログ取得は無償で行うことができます。

1000行を超えるログを取得する場合は、FirstClassログアナライザー用のライセンスをご購入いただく必要があります。ログアナライザーライセンスには通常版のLog Analyzer ライセンスとHigh Capacity Server向けLog Analyzer for High Capacity Site ライセンスの2種類があります。

FirstClassログアナライザーについてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社エフ・シー・マネジメント
電話: 03-5246-4133
Email: sales@fcm.co.jp

FIRSTCLASS[®]
Powering collaborative online communities.